

すぎな愛育園 令和元年度 児童発達支援

ガイドラインアンケート実施結果を公表します

すぎな愛育園では、より良いサービスを提供するために、「児童発達支援ガイドライン」をもとに、保護者様のご意見をアンケートで伺いました。ニーズと課題を明確にしていくことで、今後のサービス提供内容の充実と、支援の質の向上を目指してまいります。

《 保護者様からのご意見 》

項目	いただいたご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	園内も園庭も広く、きれいに保たれています。人手が足りず目が行き届いていない印象です。	職員不足分は他部署職員がフォローに入っています。安定した職員配置を目指します。
適切な支援の提供	とても丁寧に個別支援計画が作成されています。様々な活動プログラムが取り入れられています。	支援内容の更なる充実を目指します。
保護者様への説明等	家族支援プログラムについて「どちらともいえない」という回答が複数ありました。	ペアレントトレーニングとしての指導はしていませんが、ご家庭での育児について、共に考えてまいります。
非常時の対応	感染症のお子さんが出たときは、素早い周知をお願いしたいです。	感染症が2名発症したら全保護者にお知らせしています。より詳細な情報が必要な方はご相談ください。
満足度	子どもが毎日通園を楽しみにしています。	ご家族、子どもたちの満足につながるよう今後も努力してまいります。

《 当園自己評価 》

項目	改善策および取り組み状況
環境・体制整備	建物が老朽化しているため、丁寧な環境整備と修繕を適宜行ってまいります。職員が充足していないため、安定した採用と定着を目指します。
業務改善	各種アンケートなどでいただいた保護者様のご意見や、年度末に行う各職員の業務に対する反省・提案を基に、支援内容の改善を実施してまいります。園内外の職員研修を引き続き充実させていきます。
適切な支援の提供	年度初めのアセスメント、3か月ごとのモニタリングを元に個別支援の充実を図っています。担任だけでなく、全職員で全園児の支援を行うための情報共有を継続してまいります。
関係機関や保護者様との連携	お子さんへのよりよい関わりのために、必要に応じ他機関と打合せを行っています。保護者様とはおたより帳のほか電話や交換ノートを活用し、情報共有しています。
保護者様への説明責任等	年に4回の面談のほか、懇談会や保護者会定例会などで情報交換しています。他機関と連携を図る際には、必ず保護者様の了解を得ています。
非常時等の対応	健康管理に配慮のいるお子さんには、看護処置マニュアルを作成しています。月に1回、お子さんと共に避難訓練を実施しています。災害対策マニュアルの整備と、より具体的な訓練の実施を進めてまいります。